

HYPER SBI 2

機能	画面	先行版で利用可能な機能		
		利用可否	同時表示 可能数	詳細
共通設定	ログイン	○	1	
	お知らせ	△	1	サービスやキャンペーン情報等に関するお知らせは、まだご確認いただけません。正式版の本番リリースの際に実装します。
	1/8 UPDATE ツールバー	○	1	ツールバー上に指標・為替、ミニチャートを表示します。
	環境設定	○	1	お好みの文字色や騰落色に設定変更が可能となります。
	通知設定	○	1	
銘柄情報	個別銘柄	○	4	
	1/8 UPDATE 全板	○	3	同時表示可能数を2から3に変更します。
	個別板	○	12	
	1/8 UPDATE チャート	△	5	テクニカル指標、足種、期間、価格帯別出来高、設定全般（ライン含む）の保存・呼び出しが可能となります。比較チャートはまだご利用できません。
	時系列	○	1	
	企業情報	○	3	
取引	取引ポップアップ	○	3	
	取引ポップアップ （シンプル）	○		
	準備注文	×	--	まだご利用いただけません。正式版の本番リリースの際に実装します。
口座管理	口座情報	△	1	保有資産評価はまだご利用できません。
	注文一覧	○	2	
	保有証券	○	2	
	保有証券明細	○	1	
	登録銘柄	○	2	
マーケット情報	1/8 NEW マーケット	○	1	国内および海外のマーケット情報をご確認いただけます。
	ニュース	×	--	まだご利用いただけません。正式版の本番リリースの際に実装します。
	ヒートマップ	○	2	
	ランキング	○	2	
	銘柄一覧	○	2	
	1/8 NEW 各種一覧	○	2	逆日歩発生銘柄や一般信用売り・HYPER空売り銘柄を、一覧画面で確認可能となります。

よくあるご質問

文字色や騰落色は変更できますか？文字色は現行HYPER SBIの黄色が見やすいのですが・・

ツールバー左上のプルダウンより、「メニュー＞環境設定＞共通」から文字色・騰落色の設定が可能です。

画面サイズを変更しても毎回サイズがリセットされてしまいます。画面サイズは保存できますか？

各ウィンドウを「×」ボタンで閉じると再度表示する際に初期化されます。画面サイズを保持いただくためには以下2つの方法がございます。

- ・画面ウィンドウを残したままツール自体を閉じる
- ・画面ウィンドウを残したままツールバー上のレイアウト保存機能（1～8つ）を用いて画面を切り替える

保有証券画面から売却・返済画面へ直接遷移したいのですが、方法はありますか？

以下3つの方法がございます。

- ・右クリックメニューをご利用ください。保有証券画面で銘柄を選択し右クリックすると売却・返済画面へ遷移する導線が表示されます
- ・売却・返済したい保有銘柄をダブルクリックしてください。個別銘柄画面が起動し、スムーズに売却・返済が可能です。
- ・銘柄リンク機能をご利用ください。各画面右上のリンクアイコンを各画面間にて、同色を指定すると、選択銘柄が同期されます。例えば、保有証券画面と取引ポップアップ画面を同色の赤色グループに設定することで、取引画面も保有証券画面で選択した銘柄に切り替わります。

全板画面から一般信用売りの在庫は確認できますか？

全板画面右側の取引エリアにある「売枠」にマウスオーバーすると受注枠が表示されます。
（取引エリアで信用新規を選択し売買区分：売に変更いただく必要がございます）

注文確認画面は省略できますか？

「確認画面を省略」にチェックを入れると省略できます。

なお、板からの訂正・取消、および現物売・信用返済注文の際に表示される確認画面は、省略できるよう開発中です。

注文完了画面は省略できますか？

ツールバー左上のプルダウンより、「メニュー＞環境設定＞注文・取引画面」から注文完了画面の設定が可能です。バルーン表示をご選択いただくと、確認画面で表示されるOKボタンを都度押下する必要がなくなります。

複数画面起動時に全画面収納したい場合があります。方法はありますか？

ツールバー左上（HYPER SBI2のロゴの右側）に画面収納ボタン  がございます。
こちらをクリックいただくと全画面表示/非表示が可能です。

取引ポップアップ画面に板を表示させることはできますか？

取引ポップアップ画面に板を表示することはできませんが、個別板画面で同等のお取引を実現できます。個別板画面では、板上の数量をダブルクリックすると新規注文の発注、買残・売残エリアからドラッグアンドドロップで売却・返済注文が可能です。

保有証券画面で決算月が表示されるのは便利だが、決算発表日も確認したいのですが・・

決算発表予定日の5営業日前になると、決算アイコンが表示されます。
当該アイコンをマウスオーバーすると決算発表予定日が表示されます。

チャートのローソク足について色の変更はできますか？

任意の銘柄のローソク足をダブルクリックするとチャート設定画面が起動し、本画面で陽線・陰線の色を変更・設定できます。

チャート画面から発注はできますか？

チャート画面上で右クリックすると新規注文（現物買・信用新規買・信用新規売）の取引導線が表示されます。売却・返済注文は保有ラインが表示されますので、当該ラインをダブルクリックすると売却・返済の取引画面が表示されます。なお、保有ラインの表示はチャート画面上で右クリック＞その他ライン設定画面より表示・非表示を選択できます。

はじめに

■ ウィンドウ表示の自由度を向上し、これまでのHYPER SBIとは異なる使い方ができます

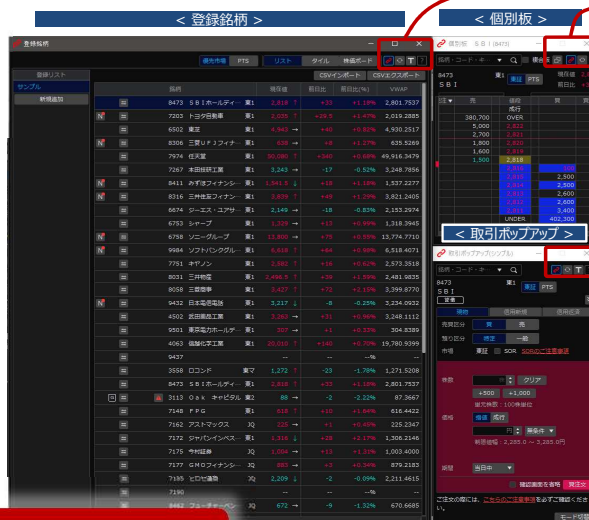
HYPER SBIではウィンドウごとに決められた機能をご利用いただくことができずでしたが、HYPER SBI 2では操作性や表示の自由度を向上させたことでさまざま使い方ができます。例えば、HYPER SBIでご好評いただいていた「登録銘柄」からのご注文は、HYPER SBI 2では、さらに便利に、自由なレイアウトで実現可能です。

これまでのHYPER SBI



レイアウトや機能に限りがありました...

新しいHYPER SBI 2

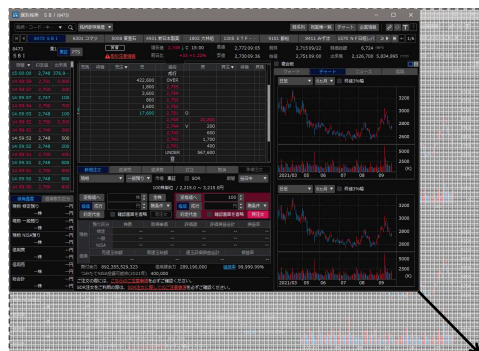


別々のウィンドウでも操作を連動させられる！
ウィンドウが分かれているのでレイアウトも自由！

ウィンドウのカスタマイズ

■ ウィンドウサイズの拡大

HYPER SBI 2では、ウィンドウサイズに合わせて情報の最適化を行います。個別銘柄の板の表示本数が増えたり、タイル表示の表示銘柄数が増えるなど、画面によってさまざまな効果があります。大きなディスプレイをご利用の場合、タイル表示でたくさんの情報を並べて確認できるので、ぜひ有効活用してください。



ウィンドウサイズに合わせて、内容も無駄なく表示



板の表示本数は増減可能！



タイル表示もウィンドウサイズに合わせて表示銘柄数が増減



■ ウィンドウサイズの縮小

用途によっては、情報を絞ってコンパクトにしてご利用されたい場面もあるかと思います。ウィンドウサイズを縮小することで無駄なくコンパクトに表示することができます。



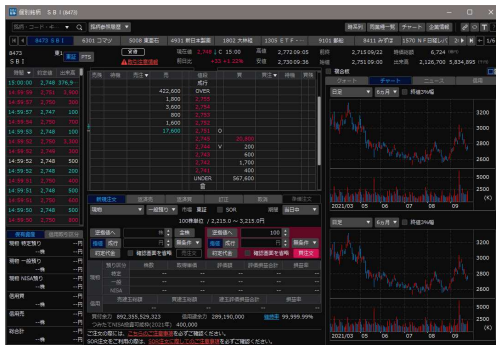
ウィンドウサイズを縮小して、必要に応じてコンパクト化することも可能



| ウィンドウ内の折り畳み

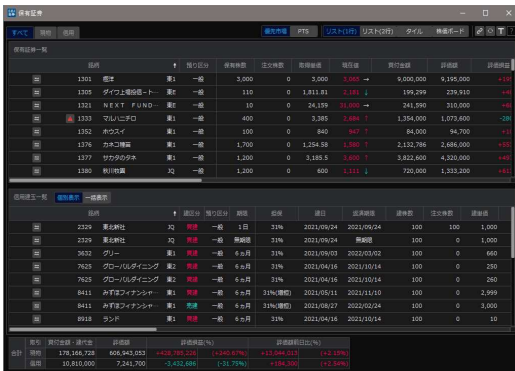
いろいろな画面を表示して、限られたスペースを有効活用したいときは、画面の一部を非表示にすることもできます。領域の間にマウスカーソルを合わせて非表示ボタン（≪）をクリックすると折りたたむことができます。

一部の画面では、エリアごとに非表示とすることでウィンドウをコンパクト化することができます。



| 表示範囲を任意に変更

一部の画面では、分割された領域を任意に変更することができます。領域の間にマウスカーソルを合わせたあと、ドラッグ&ドロップすることで移動することができます。



銘柄リンク

銘柄選択を複数のウィンドウに同時反映

複数の画面を利用される場合は銘柄リンク機能がおおすすめです。リンクグループとして、赤色・黄色・青色の3色があり、同じ色を指定した画面間で、選択銘柄が同期されます。各画面右上からグループの選択が可能です。

例えば、チャート・取引ポップアップ・個別銘柄を赤色グループに設定し、個別銘柄で特定の銘柄を表示・選択すると、チャート・取引ポップアップも同じ銘柄に切り替わります。



新機能の『銘柄一覧』がおすすめ

HYPER SBI 2から新登場した銘柄一覧は、銘柄リンクするための画面です。検索履歴や保有銘柄、登録銘柄、ランキングなど、様々な銘柄を一覧表示でき、そこから他画面に銘柄リンクさせると複数画面の銘柄切り替えが便利です。コンパクトなウィンドウサイズなのでスペースの有効活用にもなります。



グループの使い分け

銘柄リンクのグループは3色任意で決められるので、用途に合わせて組み合わせることができます。

たとえば、情報分析を目的としたグループを赤色に、取引を目的としたグループを黄色に設定することで別々に使い分けることができます。



レイアウト保存と切り替え

ツールを閉じる前の状態をいつでも復元

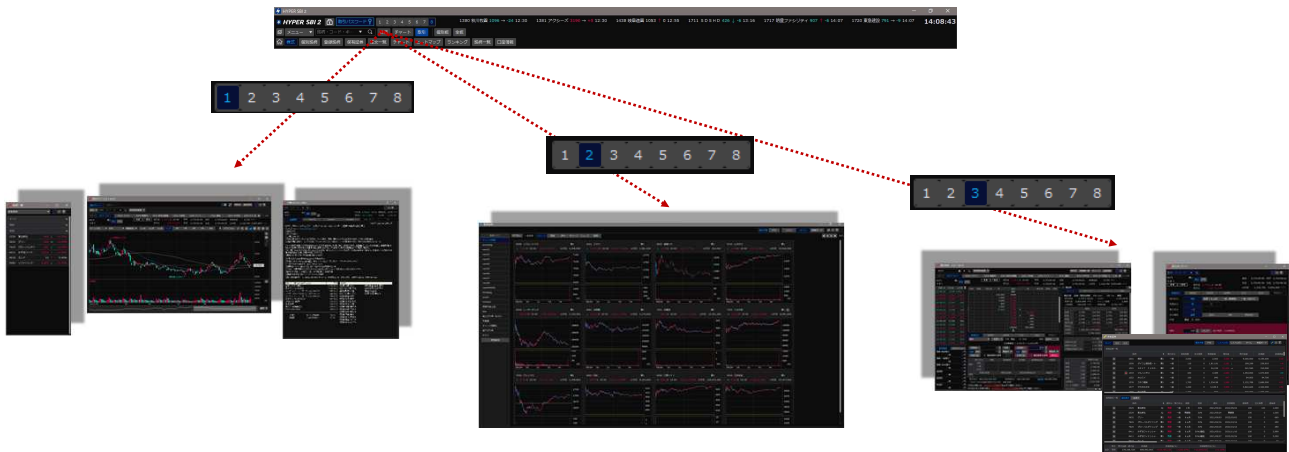
ご利用される画面やそれぞれの配置方法はお客さまごとに自由に組み合わせが可能です。ツールを起動するたびにいつもの画面を再度表示をしたり、配置を変えたりする必要はなく、前回の表示状態が自動的に保存・再現されます。



複数のレイアウト切り替えが可能

よりたくさんの画面表示や配置パターンを組み合わせたい場合におすすめです。最大8つの画面表示パターンを自動保存し、いつでもツールバーから切り替えることができます。

例えば、「1」のレイアウトは単独の銘柄分析用の画面配置、「2」のレイアウトは登録銘柄のタイトル表示をディスプレイいっぱいに表示、「3」のレイアウトは取引に特化した画面配置として、瞬時にレイアウトを切り替えることができます。



登録銘柄のかんたん操作

画面内でかんたん操作

登録銘柄画面では、画面内でいつでも銘柄編集等が可能です。リストやリスト内への銘柄追加は、それぞれ「新規追加」ボタン、検索アイコンをクリックすることで可能です。リスト名や、銘柄の登録情報を編集したい場合は、該当箇所をダブルクリックすることで可能となります。並び替えは、リストまたは銘柄をドラッグ&ドロップで任意に変更できます。リストや銘柄を削除する場合は、リストまたは銘柄をクリックして選択した後にキーボードの「Delete」キーから行えます。

一覧の見出しをダブルクリックして一括で並び替えができる

右クリックするとメニューを表示

名前の変更
削除

ドラッグ&ドロップで並び替えもできる

銘柄名をダブルクリックで直接編集

銘柄を選択し、「Delete」キーで登録銘柄から削除

ボタンクリックからリストの新規追加

ボタンクリックから銘柄の追加

HYPER SBI 2以外からもかんたん登録

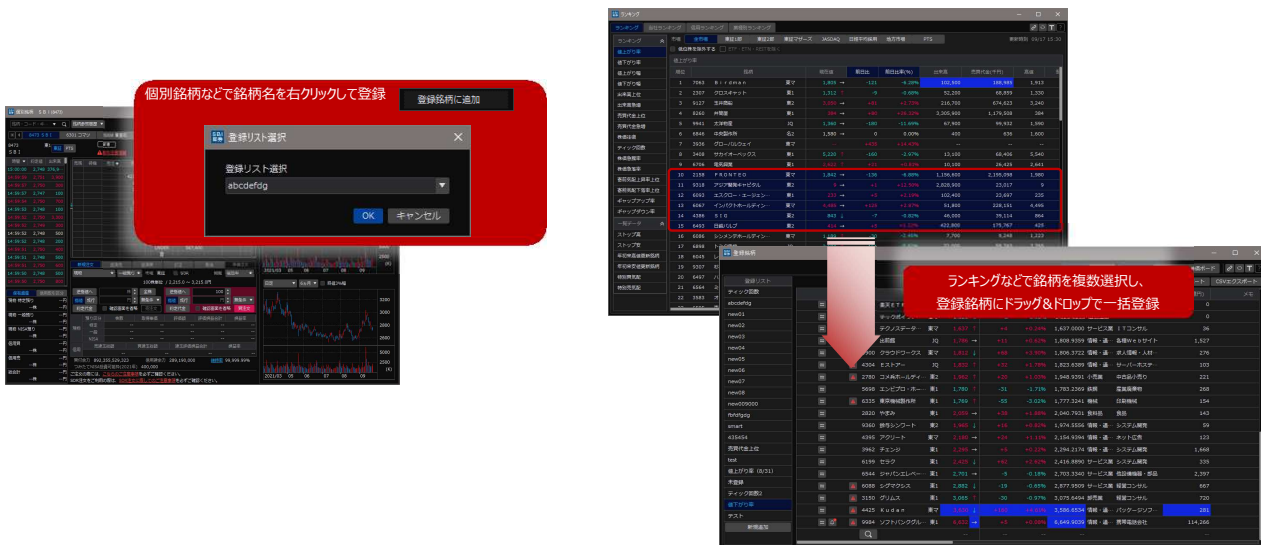
WebサイトやCSVファイルなどから、気になった銘柄の一括登録が可能です。決まったフォーマットに修正する必要はなく、銘柄コード（4桁）さえあれば必要な情報があってもれごと選択し、登録銘柄画面にドラッグ&ドロップすることで一度に複数の銘柄を追加することができます。※不要な情報の中に、銘柄コードとして存在する4桁の数字が含まれていると、同時に登録されてしまう場合があります。

銘柄コードを含むテキストを登録画面内にドラッグ&ドロップコピー＆ペーストすると一括で登録できる

ドラッグ&ドロップ

HYPER SBI 2の他画面からもかんたん登録

個別銘柄画面等では銘柄名を右クリックして登録したり、ランキングなどの一覧表示部分から登録銘柄画面へドラッグ&ドロップすることで登録することができます。ランキングなどの一覧画面では複数銘柄を選択することができるので、一括で登録することも可能です。

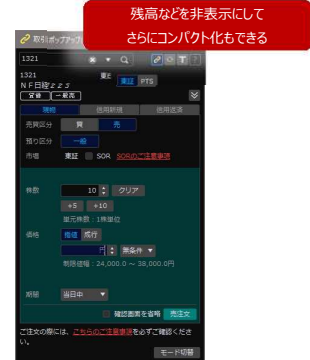


さまざまな場面からの注文機能

取引専用画面からじっくり発注、シンプルモードでかんたん発注

取引ポップアップは、通常注文はもちろん、OCOやIFDなどの特殊注文にも対応しております。

また、「モード切替」(画面右下のボタン)によりシンプルモードに切り替えることも可能で、通常注文を中心にお取引される方におすすめです。



板を見ながら直接発注

個別銘柄や全板画面では、板を見ながら気になる価格をクリックすることで画面内の取引エリアに入力反映することができます。取引エリアがない個別板画面や登録銘柄画面などのタイル表示からでも、気になる価格帯をダブルクリックすることで新規注文を出すことができます。

また、それぞれの画面において、注文中のデータや保有のデータが板上に表示されており、該当箇所をドラッグ&ドロップすることで、注文訂正や取消、売却や返済注文も可能です。



チャート画面からの発注も可能に

チャート画面では、注文ラインや保有ラインを表示させることができます。注文ラインはドラッグ&ドロップで価格の訂正が可能で、保有ラインは選択後の右クリックから売却や返済注文が行えます。また、任意の価格帯で右クリックをして新規注文を出すことも可能です。

